

AIと人が共創する未来を支える NTTの研究開発

本特集では、NTT人間情報研究所とNTTコンピュータ&データサイエンス研究所で進めている、複数AIの協調による高度な問題解決、高EQ対話AI、人とAIが共創するソフトウェア開発、生成AIを活用した開発基盤、環境負荷を抑えるグリーンソフトウェアなど、AI技術の進化と社会実装に向けた最新の取り組みを紹介する。

人間の知識を汲み取り活用する高信頼のマルチエージェントシステム——タスク遂行型AIコンステレーション® 40

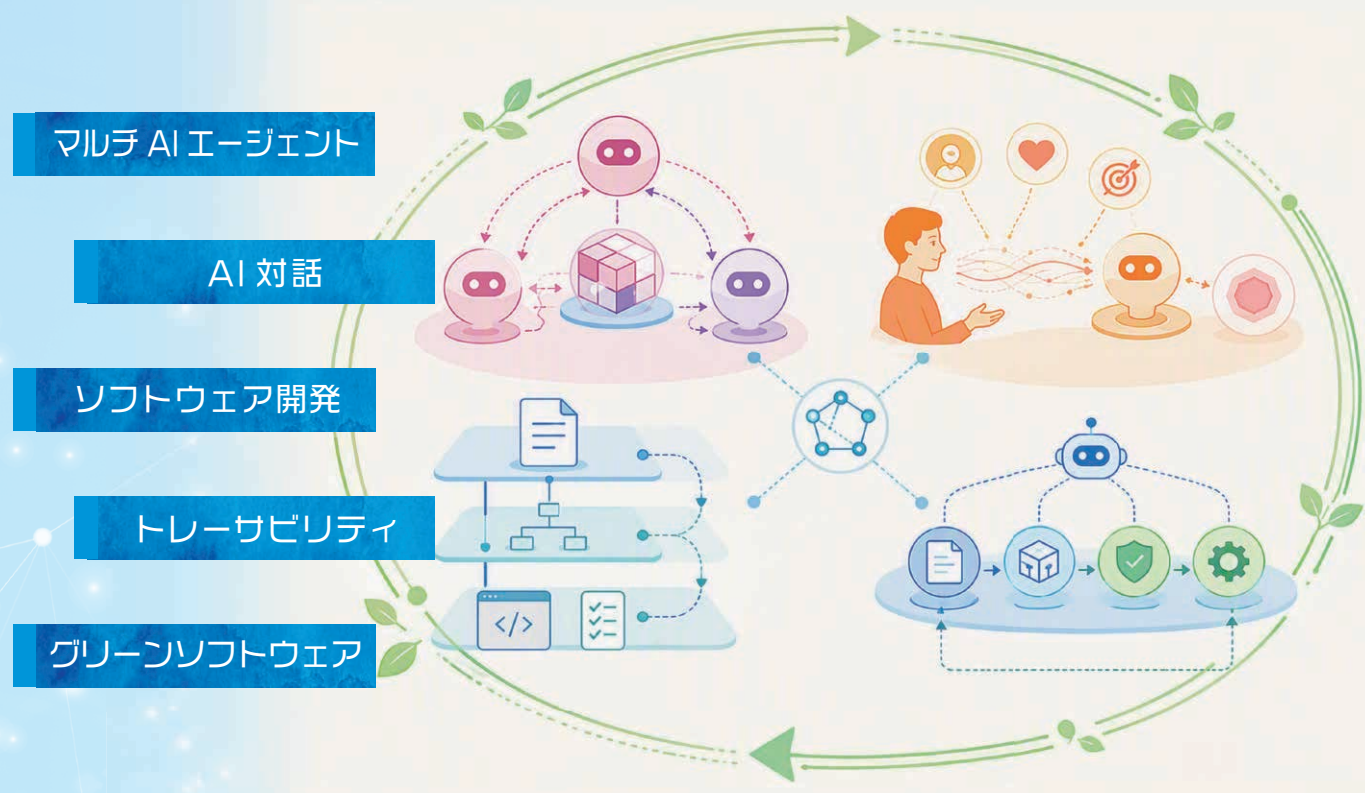
AIエージェントどうしが対話を通じて知識を共有・活用し、全体を統括しながら複雑な課題に取り組む技術と、企業内の知識を複数のAIエージェントで知識グラフとして構造化・活用する技術を紹介する。

相手や対話の状況をふまえて応え方を変える対話AIの実現へ——高EQ対話知性技術 45

悩みの相談や思考の整理などの日常場面で、発話の内容だけではなく、背景や状況を踏まえて相手を理解したうえで、思いやりの感じられる対話を実現するための高EQ対話知性技術について紹介する。

生成AIが切り拓くソフトウェア開発の未来像 50

人とAIが協働してソフトウェアを継続的に創出、進化させる未来像を示すとともに、その実現に向けてNTTコンピュータ&データサイエンス研究所が進める要求具体化、品質保証、運用保守の研究開発について紹介する。



生成AI時代の大規模ソフトウェア開発を支える トレーサビリティ自動解析技術

55

生成AIに必要な情報を適切に与えることで、要件変更に伴う影響分析や修正、ドキュメントの最新化などを効率化する取り組みについて紹介する。

AI時代に向けたグリーンソフトウェア技術

60

ソフトウェアのCO₂排出量を測るための算定ルール、その実践を支える計測・算定技術、開発前の排出量見積技術、さらにAI利用そのものの環境負荷を可視化する技術と標準化の動向について紹介する。